

夏季休業中の熱中症予防に係る市立学校の具体的な対応について

熱中症防止に対しては、教育委員会から各市立学校へ平成30年7月19日付け文書で、万全の対策を講じるよう通知をしています。

各市立学校における夏季休業中のプール開放や宿泊訓練、部活動等の活動及び熱中症対策の具体的な状況は次のとおりです。

1 プール開放について

(1) 開放状況

	小・特別支援学校	中学校
例年通りプール開放	17校	5校
プール開放を中止	8校	1校
内容を変更して開放	8校	4校
開放していない	14校	7校

(2) 具体的な対応

- ・熱中症チェッカーでプールサイドを測定し、危険度が高い場合は開放を中止
- ・プール後、子どもたちを冷房の部屋で休ませる
- ・保護者の待機場所や日陰の場所の準備
- ・こまめに給水タイムを設定する。
- ・部活動顧問の指導・監視の下でのみ開放

2 宿泊訓練(小学校)について

(1) 実施状況(実施46校中、21校が夏季休業期間に計画)

- ・例年通り実施・・・・・・・・・・5校
- ・内容を変更して実施・・・・・・・・14校
- ・今年中止・・・・・・・・・・0校
- ・期日変更(台風12号のため)・・・・2校(1校は2学期に変更)

(2) 具体的な対応

- ・登山などのコースを変更して実施
- ・屋外の活動を屋内に変更
- ・スポーツドリンクの持参、塩分チャージタブレットの配布

3 部活動(中学校)について

(1) 実施状況

- ・例年通り実施・・・・・・・・・・7校
- ・内容を変更して実施・・・・・・・・10校

(2) 具体的な対応

- ・活動中に30分に1回程度必ず給水、休憩をとらせ、休憩は必ず日陰、室内で休ませるように指示
- ・文化部の活動の場所をクーラーのある部屋の変更

4 その他の行事・活動

(1) 中止

- ・PTA主催の生活体験（1泊2日）の中止
- ・水の祭典パレードへの参加取りやめ（中学校吹奏楽部）

5 市立高校での対応

(1) 南筑高校

- ・部活動の活動時間帯の変更（各日の状況に応じ、各部で判断）
- ・校内に常時エアコン稼働させた部屋を開放し、部活動や体育祭準備での活動の際にクールダウンをはかる場所を確保した。
- ・日陰が確保できる場所での活動、活動中のサングラス使用
- ・シャワーミストの設置

(2) 久留米商業高校

- ・運動部活動においては、顧問が参加できない場合は活動自粛
- ・練習メニューの見直しと練習時間帯の変更
- ・屋外部活動においてテントを立てる等して日陰の確保